

## 弘前大学「HIROSAKI はやぶさ カレッジ」第5期 募集案内

### 1. 教育目標

HIROSAKI はやぶさカレッジは、語学力、自文化・異文化理解力を持ち、多文化環境下においても自ら考えて行動できる人材、地域社会に生産的に寄与できる人材の育成を教育目標とします。

### 2. 募集人員 12名

言語コミュニケーション能力育成コース（言語コース）6名

多文化環境における共生力育成コース（多文化コース）6名

### 3. 対象

原則として、平成29年10月1日現在で、本学の1年次に在学している学部学生とし、教養教育科目の英語科目「Listening」及び「Reading」の単位を修得している者としします。

2年次に在学している学部学生も応募可能ですが、平成29年10月1日現在で、教養教育科目の英語科目「Listening」、「Reading」、「Speaking」、「Writing」の修得すべき単位を全て修得していることを要件とします。

### 4. 応募方法

所定の応募用紙を期限までに国際連携本部サポートオフィスに持参により提出してください。

応募用紙の提出及び履修登録をもってカレッジ履修者としします。

応募の段階で選抜は行いません。カレッジ履修者を対象に平成30年2月に選抜を行いますので、カレッジへの入校を希望する者は、必ず応募用紙を提出してください。

最終日の17時以降に提出されたものは受理しません。

※応募用紙は、国際連携本部のホームページからダウンロードしてください。

※応募用紙に記載した履修予定科目については、履修登録期限までに各自履修登録を行う必要があります。

### 5. 履修相談

履修相談を希望する学生は、応募書類を提出する前に履修相談を行ってください。

履修相談の実施日、実施場所については、国際連携本部サポートオフィスの掲示版に掲示します。

### 6. 募集期間

平成29年10月2日（月）～10月16日（月）17時

【国際連携本部受付時間】平日9時～12時、13時～17時

### 7. 書類提出先・問い合わせ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地

弘前大学 国際連携本部 サポートオフィス

電話：0172-39-3124 メールアドレス [jm3124@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3124@hirosaki-u.ac.jp)

国際連携本部のホームページ <http://www.hirosaki-u.ac.jp/kokusai/index.html>

## カレッジへの入校

カレッジ入校の選考は、原則としてカレッジ履修者を対象に、平成30年2月に書類審査及び面接により行います。

選考の結果、合格した者に入校を許可します。

### 1. 選考方法

#### (1) 書類審査

カレッジ履修者は、次の書類をそろえて期限までに国際連携本部サポートオフィスに持参により提出してください。

締切日の17時以降に提出されたものは受理しません。

- ①審査申請書（所定様式）
- ②学修計画書（所定様式）
- ③G-TELP のスコアのコピー（1年次前期及び後期分）
- ④TOEIC 又は TOEFL のスコアのコピー（2年次学生のみ）

※1 所定様式は、国際連携本部ホームページからダウンロードしてください。

※2 G-TELP のスコアは、審査申請書の所定欄に「承諾」へチェックした者については、国際連携本部より教養教育担当へ照会を行いますので、提出不要です。

「承諾しない」へチェックした方は、スコアのコピーを必ず提出してください。

※3 2年次学生の場合は、G-TELP のスコアのコピーの他に、直近に受験した TOEIC 又は TOEFL のスコアのコピーも提出してください。

#### (2) 提出期限：平成30年1月31日（水） 17時

#### (3) 選考基準

書類審査、面接の評価結果の他、語学の成績、異文化理解系科目の履修状況、イングリッシュ・ラウンジのセミナーの受講状況を基に総合的に判断します。

#### (4) 面接

審査申請書、学修計画書を提出した者を対象に、平成30年2月中旬に実施します。

面接日時及び場所は、審査申請書に記載した E-mail アドレス宛に通知します。

### 2. 選考結果

平成30年3月28日（水）に国際連携本部のホームページへ合格者（カレッジ入校生）の整理番号を掲載します。

選考結果の発表は、ホームページへの掲載のみとなります。

合格者（カレッジ入校生）には今後のスケジュール等を別途お知らせします。

### 3. 書類提出先・問い合わせ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地弘前大学 国際連携本部 サポートオフィス

電話：0172-39-3124 メールアドレス [jm3124@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3124@hirosaki-u.ac.jp)

国際連携本部のホームページ <http://www.hirosaki-u.ac.jp/kokusai/index.html>

## カリキュラム等

### 1. カリキュラム

#### (1) 開講期間

原則として、履修開始から1年半です。

#### (2) カリキュラム

カリキュラムは、主に①英語に関する科目、②多文化環境での共生力、異文化理解などに関する科目、③留学に関する科目（カレッジ入校生のみ履修可）からなります。

また、2年次後期に英語検定試験の受験と修了報告を必須とします。

#### ① 英語に関する科目

##### ア. Advanced Intercultural Communication 【必修】

イングリッシュ・ラウンジで開講する上級セミナーで、2年次前期の履修を原則とします。

##### イ. Intercultural Communication 【必修】

イングリッシュ・ラウンジで開講するセミナーで、各年次で1セミナー、計2セミナーの受講を必須とします。開講セミナーは各学期始めに掲示によりお知らせします（イングリッシュ・ラウンジの掲示版に掲示）。

#### ② 多文化環境での共生力、異文化理解などに関する科目 【必修】

本学開講の授業科目のうち、教養教育科目グローバル科目（1科目は必須）及び人文社会科学部専門科目「国際共生論A」、教養教育英語科目「Integrated A」から2科目を選択し、1年次後期に1科目、2年次に1科目履修してください。（グローバル科目1科目2単位は必ず履修が必要）

（「Integrated A」は「Listening」、「Reading」、「Speaking」、「Writing」の単位を全て修得している場合のみ履修できます。）。

1～2年次には、はやぶさカレッジ生として必要な事項等を「ワークショップ」で学修します。

#### ③ 留学に関する科目 : 短期海外研修 【必修】

2年次の夏季休業期間中に実施する短期留学を必須とします。

言語コミュニケーション能力育成コースは英語圏、多文化環境における共生力育成コースはアジア圏にある本学協定校へ4週間短期留学します。

渡航費や授業料など、留学に必要な経費を大学が支援します。

#### ④ 英語検定試験

平成30年12月の学内TOEFLの受験を必須とします。

修了者には、後日、受験料を助成します。

#### ⑤ 修了報告

2年次後期に、海外研修及び本プログラムの成果報告を英語により行います。

### 2. 修了要件

2年次終了時に、以下の要件を基に総合的に判断し、修了を認定します。

修了者には、修了証を発行します。

(1) カリキュラムで指定する科目の単位を全て修得していること。

(2) 英語能力の水準が、言語コースはTOEFL iBT 62点相当以上、多文化コースはTOEFL iBT 57点相当以上であること。